

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 初夏の日差しの中、岡崎将棋まつり

岡崎市・岡崎観光協会が主催する「第23回岡崎将棋まつり」が5月1日(日)に岡崎城公園で開催されました。汗ばむほどの陽気の中、多くの家族連れや将棋ファンで溢れました。

今年の参加棋士は日本将棋連盟会長の谷川浩司九段始め、渡辺明竜王、石田和雄九段、勝又清和六段、瀬川晶司五段、佐々木勇氣五段、地元からはおなじみの中田章道七段、杉本昌隆七段、女流棋士は室田伊緒女流二段、鈴木環那女流二段という豪華な顔ぶれで、多くのファンはトークショー、指導対局、公開対局を楽しみました。また、特別企画「天才少年の挑戦」として地元期待の星、藤井聡太三段と佐々木五段との公開対局が注目を集めました。



将棋大会には定員オーバーで一部参加をお断りするほどファンが押しかけ、一般222名、小学生159名、計381名が熱戦を展開しました。

例年のことながら盛りだくさんのイベントに多くのファンが終日将棋を堪能したことでしょう。

	優勝	準優勝	第三位
一般A級 50名	吉田 陵平 (名古屋市守山区)	磯谷 祐維 (各務原市)	松下 洸平 (名古屋市中村区)
一般B級 63名	水谷 悠人 (みよし市)	渡邊 俊幸 (豊橋市)	村山 周平 (みよし市)
一般C級 49名	水野 翠 (刈谷市)	平田 圭佑 (名古屋市昭和区)	平岩 重雄 (岡崎市)
一般D級 60名	大田 暖乃 (大府市)	角野 光一 (岡崎市)	加藤 圭祐 (多治見市)
小学4年以上 85名	古井 丈大 (東京都・東田小6)	緒方 惟月 (弥富市・白鳥小5)	浦野 航 (名古屋市・滝ノ水小6)
小学3年以下 74名	長澤 魁 (瀬戸市・幡山西小3)	野村 權 (名古屋市・森孝西小3)	大西 佑哉 (伊勢市・御菌小3)

2 全国高校将棋選手権大会愛知県予選

「第52回全国高校将棋選手権大会」愛知県予選の団体戦と個人戦が、5月3日、4日に名古屋高校で開催されました。

初日に行われた団体戦には、28の学校から男子56チーム。女子4チームと大勢の学生が参加しました。大会には、顧問の先生や先輩達も応援に駆け付け、心配そうに対局を見届

けていました。対局後には感想戦や指導対局をするなど、熱心に指導されていました。

男子団体の決勝戦は、南山高校対愛工大名電高校の優勝候補同士の決戦となり、1勝1敗で迎えた三将戦。30秒将棋の終盤戦で、空中で指を動かしながら、相手玉の詰みを何度も何度も確認する南山高校の清水君の姿が印象的でした。2-1で南山高校が制し、昨年に続き優勝を果たしました。決勝戦以外は3-0で勝ち上がる圧倒的な強さを見せたが、内容は接戦も多く、三人の勝負強さが光りました。

女子は南山高校女子部が優勝しました。メンバー3人とも一年生ということで、今後の活躍がとても楽しみです。

二日目、2名の代表権を懸けた個人戦には、男子219人。女子12人が参加しました。

男子決勝は、序盤で失敗し劣勢の局面から、持ち前の終盤力で逆転勝ちした今井君と、三手目角交換から、筋違い角振り飛車戦法で快勝した武藤君が優勝しました。

女子は東海研修会所属の木村さんと、南山高校女子部の瀬瀬さんが代表を獲得しました。

団体、個人の全国大会は8月2日、3日に広島県福山市で行われます。代表者の皆さんには、精一杯戦ってほしいと思います。

	優勝	準優勝	第三位	第四位
団体戦男子 56チーム	南山高男子部 三輪 宏樹(3年) 細田 真史(2年) 清水 俊輔(3年)	愛工大名電高 堀尾 暁人(2年) 今井 真澄(3年) 中村 哲也(2年)	旭丘高校 芳賀 叶(3年) 棚橋 直紀(2年) 山本 崇人(3年)	
			東海高校 河村 燎(3年) 森田 瑛(3年) 伊藤 直哉(3年)	
団体戦女子 4チーム	南山高女子部 向井 亜美(1年) 岩岡 良香(1年) 水野 智花(1年)	豊川高 榎田 千紘(2年) 神谷 蘭奈(2年) 大村 侑香(2年)	松蔭高 佐藤 楓那(2年) 平田 瑞貴(1年) 若山 菜緒(2年)	天白高 成田 綾夏(2年) 西谷 祐紀(2年) 田中 綾(1年)
個人戦男子 219名	今井 真澄 (愛工大名電高3)		河村 燎 (東海高3)	
	武藤 颯佑 (名大附属高1)		鎌田 財地 (知立東高2)	
個人戦女子 12名	木村 野乃花 (津島高1)	瀬瀬 萌衣 (南山高女子部2)	森 柚葉 (栄徳高3)	八川 史奈 (南山高女子部3)

3 全国中学生選抜将棋選手権愛知県大会

初夏を思わせる好天に恵まれた子ども日の5月5日(木)、愛旅連ビル3F会議室にて標記の大会が開催されました。

男子の部に42名、女子の部に9名の参加があり、男子1名、女子2名の代表枠であることを発表したところ、会場内にどよめきが起こり、男子選手の「女子になりたい」との言葉も飛び交いました。男子にはなかなか厳しい現実があります。

男子の部では予選リーグを行い、決勝トーナメントには22名が進出、何れも優勝候補としておかしくない強豪が揃いました。激戦の末ベスト4には全て東海研修生(元を含む)が入り、日頃の磋琢磨と研鑽の様子がうかがわれます。その中で伊藤慧くんが優勝、代表権を獲得しました。伊藤くんは小学生時代から知られる強豪ですが県代表は久しぶりとのことで、全国大会では存分に実力を発揮してきてほしいと思います。

一方、女子の部は、9人総当たりリーグを行い、全勝で磯谷祐維さん、1敗で今井絢さん

が上位2名に入り、代表権を獲得しました。このお二人は昨年に引き続き代表で、今井さんは3年連続です。昨年の全国大会では決勝で今井さんが磯谷さんを降し2連覇を達成しています。この全国クラスの強豪の中で、森本理子さんと大田暖乃さんが大いに健闘し、入賞を果たしました。

上位の入賞者は次のとおりです。

棋道指導員 竹内努

	優勝	準優勝	第三位
男子 42名	伊藤 慧 (中部大学春日丘中1)	中川 悠理 (東海中2)	松下 洸平 (名古屋市立御田中2)
			亀山 凌 (安城市立安城西中2)
女子 9名	磯谷 祐維 (中部大学春日丘中2)	今井 絢 (名古屋市立藤森中3)	森本 理子 (春日井市立滝中1)

4 倉敷王将戦愛知県大会

絶好の行楽日和の子ども日の5月5日(木・祝)に愛旅連ビル3F会議室にて、「倉敷王将戦愛知県大会」が開催されました。低学年20名、高学年38名の参加があり、それぞれ2名計4名の代表枠を争いました。

低学年の部では昨年のJT東海大会(テーブルマークこども大会)の決勝でも戦った、「小学低学年愛知の2強ダブル“カイ”」といわれる野村權さんと長澤魁さんが順当に代表権を獲得しました。他の同学年の選手は今後大会で上位に入賞するには、この2強を超えていかなければなりません。今一層の努力をして精進していただきたいと思います。

一方高学年の部では、本年小学生名人戦全国大会3位の渋江朔矢くんが順当に勝ち進み、決勝では昨年の倉敷王将戦愛知県代表の緒方惟月くんを際どく制して代表権を獲得しました。また、もう一つのブロックでは実力伯仲のメンバーがそろろう中、三浦光葵くんが榎本大樹くんを降して初の代表となりました。

成績上位者は次のとおりです。

棋道指導員 竹内努

	優勝	準優勝	第三位
高学年 38名	渋江 朔矢 (名古屋市立稲生小6)	緒方 惟月 (弥富市立白鳥小5)	伊佐治 匠 (名古屋市立大高小4)
			鈴木 夏大 (あま市立美和東小6)
	三浦 光葵 (小牧市立米野小5)	榎本 大樹 (一宮市立北方小5)	荒木 開 (一宮市立大志小6)
			市川 和樹 (安城市立安城北部小6)
低学年 20名	野村 權 (名古屋市立森孝西小3)	藤原 弘太 (春日井市立高座小2)	古野 知典 (瀬戸市立水南小3)
			佐々 奏太 (名古屋市立東志賀小3)
	長澤 魁 (瀬戸市立幡山西小3)	金澤 正一郎 (岡崎市立細川小3)	竹内 僚 (岡崎市立三島小3)
			伊覇 逞 (名古屋市立西味鏡小3)

5 ねんりんピック2016ながさき名古屋市予選

第29回全国健康福祉祭ながさき大会（ねんりんピック2016ながさき）の名古屋市代表を決める予選大会が、5月8日（日）午前10時から名古屋市高齢者就業支援センターにて開催されました。

参加者は13名でしたが、将棋の内容は若さ溢れる熱戦が展開されました。結果は次のとおりで上位3名がねんりんピック名古屋市代表となります。

優勝	準優勝	第三位
上羽 憲男 (緑区)	北澤 博 (中村区)	馬場 豊一 (瑞穂区)

6 潮風薫る港町、さえた駒音

去る5月29日（日）に第27回蒲郡ふれあい将棋名人戦が美しい三河湾に面した蒲郡市三谷公民館にて開催されました。今回は各クラスとも決勝トーナメント第1回戦から稀にみる激戦で、至るところから溜め息がこぼれ、遠巻きに応援する御父兄の姿も一段と熱気が伝わってくるようでした。

当支部会員の大須賀さん、殊の外指し手に気合いが見てとれました。悪戦苦闘はありましたがなんとか決勝戦までこぎつけました。

しかし、相手は優勝経験のある老獪な方でいささか難しいのではないかと感じていました。数日前の月例会で大須賀さんが「今回は優勝します」と宣言していたことを思い出していました。果せるかな、「やりました！」大接戦の末のガッツポーズ、感嘆の声の中にいました。仲間からの祝福、一瞬目が潤んでいたように見えました。集中力を切らさず闘志を保っていた事が功を奏したように思います。

今回も優勝候補と目された方たちが姿を消し、ポカに涙を見せる子供たち、なだめる親御さんの姿もありました。今年も潮風薫る港町にさえた駒音は響き渡っていました。

次の皆さんが入賞されました。



蒲郡支部 棋道指導員 小田賢一

	優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
Aクラス 12名	堀井 義高 (岡崎市)	浦野 直明 (豊橋市)	若原 達也 (豊橋市)	三輪 宏治 (幸田町)
Bクラス 13名	大須賀 公二 (蒲郡市)	三浦 正男 (蒲郡市)	田中 直樹 (豊田市)	山本 利勝 (蒲郡市)
Cクラス 28名	中島 達矢 (岡崎市)	山本 大智 (豊川市)	住吉 治志 (多治見市)	近藤 諒大 (豊川市)

7 市長杯 第11回名古屋・小・中学生将棋大会

毎年、5月8日は「名東区民まつり」です。4会場の一つである(学)東邦学園でイベントが開催されました。当大会は、その協賛として将棋大会、会場の提供を頂いています。今回も五月晴に恵まれ大会日和となりました。

9時30分の受付時間前には愛知・岐阜・三重県からの参加者はその家族と共ぞくぞくとご来場されましたので、時間を繰り上げ9時10分受付開始。初心者部はそのまま会場へ、低学年部・高学年部・中学生部の3クラスは席番くじ引きの席に、開会式の間友人

とウォーミングアップ対局や談笑で熱気に包まれた雰囲気の中、開会式を始めました。

主催者挨拶に、将棋の基本「三手の読み」から良い手を発見し下さい、初心者において必ず王様を3回は動かして下さいと挨拶。来賓の愛知県支部連合会・理事・鬼頭孝生棋道師範・審判長の挨拶の後、将棋指導員からルール説明、審判長の合図で一斉に熱い戦いが始まりました。



今回も、初心者クラスは初参加者が多数あり、覚えた戦法で挑戦していました。前回の初心者クラスから低学年の部に参加と棋力の向上を得てクラス替へ多数参加してくれました。付き添いの家族は心配そうに遠くから我が子の対局を見守っている様子、結果が気に成りますね。初心者に加え低学年と共に時間を気にせず指して欲しいと対局時計はなしとしました。又、初心者はスイス式対局とし、低学年以上は予選はリーグ戦対局・午後からは本戦トーナメント式としました。高学年の部・中学生の部は時間を上手に使い練磨した成果をじっくりと指している模様です。

11時、お招きしたプロ棋士・斉藤慎太郎六段・2回目の村田顕弘五段が来場され対局中断してご挨拶を頂きました。早速、指導員も加わり、初心者クラスの敗者・リーグ戦の敗者を指導対局へ。

昼食休憩をはさみ、午後からトーナメント本戦を開始、市長杯を目指して熱い戦いが始まりました。午後の指導対局での感想戦にワンポイントの助言を頂き、良い経験と将棋の楽しさを体験したものと思います。プロ棋士等に認定された級位証で自分の棋力が判り今後の励みに成る事と思います。

各クラス順調に推移し、熱闘の結果入賞者も決定、無事に表彰式を終えて熱い戦いの1日でした。

名古屋と金クラブ支部 後藤克義

	優勝	準優勝	第三位
初心者の部 44名	古野 知典 (瀬戸市・水南小3)	古野 雄大 (瀬戸市・水南小5)	加藤 慎人 (尾張旭市・渋川小2)
低学年の部 27名	野村 權 (守山区・森孝西小3)	長澤 魁 (瀬戸市・幡山西小3)	伊覇 逞 (北区・味鋤小3)
高学年の部 49名	今井 圭 (名東区・戸豊が丘小6)	三浦 光葵 (小牧市・米野小5)	鈴木 夏大 (あま市・美和東小6)
中学生の部 37名	中川 悠理 (東区・東海中2)	原田 知輝 (瑞穂区・淡路中3)	松下 洸平 (中村区・御田中2)

8 東山動植物園春まつり小学生よいこの将棋大会

朝から風雨の強い4月17日(日)、東山公園植物会館で標記の大会が開催されました。午後からは天気の回復が予報されていたものの、あいにくの天候で参加者の集まりを危惧しておりましたが、予想を大きく上回る104名の参加がありました。

東山動植物園春まつりの色々なイベントの一つとしての将棋大会であり、机、椅子の貸与は所定の数しか貸与していただけません。そのため今回も50数席しかない中で、1回戦毎に入れ替え方式で進行、何とか予選3回戦を終える事ができました。参加者並びにご父兄の皆さまにはご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。予選3連勝通過の選

手は低・高学年とも7名で、決勝トーナメントは昼食後行いました。
成績は以下のとおりです。

棋道指導員 竹内努

	優勝	準優勝	第三位
高学年の部	鈴木 夏大 (あま市・美和東小6)	三浦 光葵 (小牧市・米野小5)	今井 圭 (名古屋市・豊が丘小6)
低学年の部	野村 權 (名古屋市・森孝西小3)	長澤 魁 (瀬戸市・幡山西小3)	山口 修生 (岐阜市・島小3)

9 東海研修会レポート

東海研修会では4カ月毎（1～4月、5～8月、9～12月）に期間中全て出席（入会テストの期間は除く）した会員の中で、勝率5割以上の会員に「勝率賞」を贈呈（棋書等）しています。今回の対象期間（1～4月）の出席者は34名で、その内22名が勝率賞該当者でした。またその内19名が昇級しており、東海研修会会員の目標として、毎月出席し勝率5割以上あれば昇級の可能性があるということがわかります。研修生の皆さんは健康管理とスケジュール調整をしっかりと行い、月2回の研修会例会に臨むよう心掛けてほしいと思います。

東海研修会事務局 竹内努

順位	氏名	勝敗	順位	氏名	勝敗
1	磯貝 仁太郎	19勝9敗	12	水谷 悠人	17勝15敗
2	上村 倫矢	23勝11敗	〃	岩崎 謙蔵	17勝15敗
3	田口 晃士	21勝11敗	14	住藤 篤哉	19勝17敗
4	瀬野 泰平	20勝12敗	15	永井 大	12勝11敗
5	松本 雅紀	20勝13敗	16	浅井 晴喜	17勝16敗
〃	原田 知輝	20勝13敗	17	今井 絢	14勝14敗
7	磯谷 祐維	18勝12敗	〃	久保 寛太	16勝16敗
8	渋江 朔矢	17勝14敗	〃	久保 日向太	16勝16敗
9	緒方 惟月	19勝16敗	〃	軽海 扉	16勝16敗
〃	大林 賢生	19勝16敗	〃	森田 洋生	16勝16敗
11	宮堂 力旗	15勝13敗	〃	長柄 克紀	17勝17敗

10 西尾将棋大会

日本将棋連盟西尾支部主催（中日新聞社、美容室グラスias後援）による将棋大会が5月22日（日）、西尾市鶴城ふれあいセンターで行われました。

今回は前回比5名増の45名の参加者数で、大人の参加者は横ばいでしたが子供の参加者が増えました。要因として将棋マンガの影響も見られますが、運営者としては嬉しい悲鳴です。

A級は3勝2敗が5人並ぶという大混戦でしたが、点数の差で京文雄さんが優勝となりました。B級では4勝1敗が3人並びましたが、点数でも決着がつかず延長戦を制した鷹野淳さんが優勝となりました。C級は地元の高市哲志さんが4戦全勝で初優勝、小学生の部では酒井那月くんが9連勝で3大会連続優勝となりました。みなさんおめでとうございます。入賞者は以下の通りです。

日本将棋連盟西尾支部 大阪徹二



	優勝	準優勝	第三位
A級 8名	京 文雄 (岡崎市)	犬塚 隆文 (西尾市)	堀井 義高 (岡崎市)
B級 12名	鷹野 淳 (磐田市)	杉浦 彰 (西尾市)	田中 直樹 (豊田市)
C級 8名	高市 哲志 (西尾市)	金子 孝則 (西尾市)	本村 光男 (半田市)
小学生 17名	酒井 那月 (岡崎市)	鈴木 虹郎 (西尾市)	竹内 僚 (岡崎市)

11 第12回文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦愛知県大会

- (1) と き 平成28年6月19日(日) 小学生の部 AM9:30～受付 AM10:00対局開始
中学生の部 PM0:30～受付 PM1:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) ク ラ ス ①小・中学校将棋団体戦愛知県大会
愛知県内の同一小・中学校の3名1組
②小学生将棋団体交流戦
愛知県内の小学生の3名1組(同一小学校でなくても参加できます)
- (4) 参 加 費 1チーム1,500円
- (5) 申込方法 はがきに、クラス、学校名、学年、選手名、代表者名と電話番号を記入し、〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A日本将棋連盟愛知県支部連合会まで。6月13日(月)必着
- (6) 表 彰 第三位までに賞状・賞品
小・中学校将棋団体戦愛知県大会の上位2チームが西日本大会に愛知県代表として参加
- (7) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 後 援 愛知県 愛知県教育委員会 名古屋市 名古屋市教育委員会
- (9) 協 力 日本将棋連盟東海普及連合会
- (10) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

12 第70回アマチュア名人戦愛知県大会及び中日杯争奪将棋大会

- (1) と き 平成28年7月10日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) ク ラ ス ①アマチュア名人戦愛知県大会
②中日杯争奪将棋大会
Aクラス(有段者)、Bクラス(1～3級)、Cクラス(4級以下)、Dクラス(7級以下の小中学生)
- (4) 資 格 ①は愛知県在住者、②はどなたでも参加できます。
- (5) 参 加 費 一般3,000円(2,500円)、大学生2,000円(1,600円)、女性・高校生1,500円(1,200円)、中学生以下1,000円(800円)
()内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (6) 表 彰 ①優勝者2名に全国大会の出場権と四段免状
②成績優秀者に賞状・賞品
- (7) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

13 第29回全国高等学校将棋竜王戦愛知県大会

- (1) と き 平成28年7月24日(日) AM9:00～受付 AM9:30対局開始
- (2) と ころ 名古屋産業大学1号館学生食堂 尾張旭市新居町3255-5
- (3) 資 格 平成28年度に愛知県下の高校、高専(3年生以下)に在学中の生徒
但し平成10年4月2日以降に生まれた生徒
- (4) 参 加 費 500円
- (5) 表 彰 第三位までに賞状・盾
優勝者は8月19日、20日に福岡市で開催する全国大会へ招待
- (6) 申込方法 はがきに学校名、学年、氏名、住所、電話番号を明記し、〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12-21第2栄スカイタウン4A 日本将棋連盟東海普及連合会「高校竜王戦」係へ。7月19日(火)必着
- (7) 主 催 読売新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (8) 後 援 文部科学省 福岡県 全国高等学校文化連盟 ほか
- (9) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会 電話052-253-9441

14 夏休み小学生将棋講座

- (1) と き 平成28年8月2日(火)～8月5日(金) AM10:00～PM4:00
- (2) と ころ とだがわこどもランド 名古屋市港区春田野一丁目3616
- (3) 資 格 将棋の指し方がわかり4日間参加できる小学生
- (4) 定 員 70名(申込多数の場合は抽選)
- (5) 参 加 費 4,000円(教材費等を含む)
- (6) 申込方法 往復はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、保護者氏名、電話番号を明記し、〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12-21第2栄スカイタウン4A 日本将棋連盟東海普及連合会「夏休み小学生将棋講座」係へ。7月25日(月)消印有効
- (7) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会
- (8) 共 催 とだがわこどもランド
- (9) 後 援 中日新聞社
- (10) 協 力 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (11) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

15 小・中学生こども団体戦

- (1) と き 平成28年8月5日(金)
ビギナーズクラス AM9:30～受付 AM9:30対局開始
チャンピオンクラス PM1:00～受付 PM1:30対局開始
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室(栄将棋教室向側)
- (3) 定 員 各クラス20チーム 三人一組(小・中混成チーム可)
- (4) 参 加 費 1チーム1,500円
- (5) 表 彰 各クラス第二位までに賞状・賞品
- (6) 申込方法 参加クラス、チーム名、チーム代表者名と連絡先をメール(kartracer@pdx.ne.jp)又はFAX(052-264-0655)で
- (7) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟棋道指導員 竹内努 電話070-5642-6943

16 第4回安城七夕ふれあい将棋大会

- (1) と き 平成28年8月6日(土) AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 安城市桜井福祉センター
- (3) 定 員 A(有段者)、B、C、小学生(高学年、低学年) 各クラス24名
- (4) 参 加 費 高校生以上の男性2,000円(支部会員1,500円)
中学生以下及び女性1,000円(支部会員500円)
- (5) 参加棋士 阿部隆八段 矢倉規広七段 中澤沙耶女流初段
- (6) 申込方法 往復はがき又はFAXに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望クラスを明記し、〒444-1154安城市桜井町新田20番地 桜井福祉センターへ。7月30日(土)当日消印有効
- (7) 主 催 日本将棋連盟安城支部
- (8) 共 催 安城市桜井福祉センター
- (9) 後 援 安城市教育委員会
- (10) 問 合 せ 桜井福祉センター 電話0566-99-7365

17 栄将棋教室夏休み将棋講座〈Sクラス〉

- (1) と き 平成28年8月15日(月)～17日(水) AM10:00～PM3:00
- (2) と ころ 栄将棋教室
- (3) 定 員 30名(先着順) 奨励会、研修会等を目標とする小・中・高校生
- (4) 参 加 費 10,000円(弁当付、棋書を含む)
- (5) 講 師 竹内貴浩四段 ゲスト 都成竜馬四段 鈴木肇アマ王将
- (6) 申込方法 氏名、ふりがな、学校、学年、住所、電話番号をメール(kartracer@pdx.ne.jp)又はFAX(052-264-0655)で
- (7) 主 催 栄将棋教室 代表 中山則男六段
- (8) 協 力 日本将棋連盟東海普及連合会・中部学生将棋連盟
- (9) 問 合 せ 日本将棋連盟棋道指導員 竹内努 電話070-5642-6943

18 第16回よいこチビッコ蒲郡将棋名人戦

- (1) と き 平成28年8月21日(日) AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 蒲郡市民会館大会議室 蒲郡市栄町3-30 電話0533-67-5151
蒲郡駅から徒歩5分
- (3) 資 格 小中学生(保育園、幼稚園児も参加可能)
- (4) 定 員 中学生名人戦
小学生名人戦 Aクラス(4～6年生)、Bクラス(3年生以下)
はさみ将棋名人戦(3年生以下)
各クラス30名、合計120名(先着順)
- (5) 参 加 費 無料
- (6) 表 彰 日本将棋連盟会長賞・蒲郡市教育委員会賞
中日新聞社賞・日本将棋連盟蒲郡支部長賞
各クラス優勝、準優勝、三位(賞状・盾・副賞) 敢闘賞(賞状・副賞)
参加者全員に参加賞
- (7) 主 催 日本将棋連盟蒲郡支部(蒲郡ふれあい将棋塾)
- (8) 後 援 蒲郡市教育委員会・中日新聞社
- (9) 問 合 せ 日本将棋連盟蒲郡支部 小田賢一
電話090-6574-6052 Mail:Kensan83@hi3.enjoy.ne.jp

19 今後の予定

- 6月5日(日) 第93回中部職域団体対抗将棋大会
- 6月5日(日) 一宮市民将棋大会
- 6月18日(土) 第12回とよたふれあい将棋フェスティバル
- 6月19日(日) 文部科学大臣杯第12回小・中学校将棋団体戦愛知県大会
- 7月10日(日) 第70回アマチュア名人戦愛知県大会及び中日杯争奪将棋大会
- 7月24日(日) 第29回全国高等学校将棋竜王戦愛知県大会
- 8月2日(火)～8月5日(金) 夏休み小学生将棋講座
- 8月5日(金) 小・中学生こども団体戦
- 8月6日(土) 第4回安城七夕ふれあい将棋大会
- 8月15日(月)～17日(水) 栄将棋教室夏休み将棋講座〈Sクラス〉
- 8月21日(日) 第16回よいこちビッコ蒲郡将棋名人戦

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ (http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp